



## 6月1日から学校再開！

昨年度末から、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、学校行事の中止、縮小、休校措置をとらざるを得ない状況となりました。この間、学生及び父兄各位には、大変な御迷惑と御心配をおかけいたしました。また、休校中の本校ほ場運営管理に対し関係機関の御支援をいただきましたことについて、感謝申し上げます。

5月26日に「愛知県緊急事態宣言」及び「愛知県緊急事態措置」が解除され、平常化に向けて日常生活や経済活動等が動き始めました。この状況を受けて、令和2年度教育部農学科の始業式を6月1日（月）に行い、新たな学期が始まりました。

始業式は、3密防止の観点から1年生（104名）と2年生（95名）を別々に集めて行いました。1年生は、この日初めて全員が一堂に会することになり緊張感と期待が入り交じる中で、校長から「農大での2年間はあっという間に過ぎ去る。具体的な目標を持って学校生活を送るようにしてください。」と激励の言葉をかけました。また、2年生に対しては「就農や就職、進学など自身が希望する進路を目指し充実した生活を送ってほしい。」と期待をする講話を行いました。

研修部では、新規就農希望者を対象とした長期研修や各種の研修について、開講の延期などの対応をとってまいりましたが、長期研修に関しては6月から随時開講して、ほ場での実習や講義を開始します。開始が遅れた分、閉講時期を後ろに繰り延べるなどの対応で進めていきます。さらに、生産高度化研修等の集合研修についても、開催方法を関係者と調整して開催準備にあっています。

2か月遅れで新学期が始まり、夏季休業の短縮を始め、教育計画の組み直し、学校行事の変更などを「新しい生活様式」に配慮しつつ、手探り状態で進めていくことも想定されます。これまでに経験のしたことのない状況での学校再開ですが、3月には学生たちがたくましく、目標を達成して卒業や進級できるように、また研修生が充実した研修によって新規就農を果たせるよう、関係機関と連携の上で学校運営にあっています。

（校長 堤 公生）

## 農学科の始業式を行いました

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、二度の順延を余儀なくされてきた教育部農学科の始業式が6月1日（月）に行われました。3密を回避する対策を講じ、ソーシャルディスタンスを保つため、学年を分けて行いました。1年生に向けて堤校長は、何を学び、何をしたいのか具体的な目標を持つことの大切さ、寮生活では規則正しい生活を送り、ルールとマナーを守った共同生活の意義を話されました。待ちに待った学生生活がスタートできる喜びと期待に溢れた1年生の真剣な眼差しが印象的でした。



[始業式の様子]

2年生には学生生活に不慣れな1年生をサポートすること、プロジェクト活動を推進し、学業と就職活動を両立すること、卒業を迎えるまで悔いの残らない生活を送ることについて話されました。2年生にとって、本格化する就職活動と卒業論文に取り組む忙しい1年となりますが、農業界の即戦力となるために修得した知識とスキルに自信と誇りをもって臨んでもらいたいと思います。(学務科 近藤 靖之)

### 農畜産物の実習販売開始

6月3日から毎週水曜日の農畜産物販売を再開しました。本校では新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3月から実習販売中止してきました。お客様から早期の販売再開の問い合わせも多く、本県の新型コロナウイルス緊急事態宣言及び緊急事態措置が5月26日に解除されたのを機会に、6月から実習販売を再開しました。今後、新型コロナウイルス感染動向を見ながら、毎週水曜日の午後3時から農畜産物実習販売を続けていきます。



[タマゴ販売の様子]

販売を再開した6月3日には50名以上の来客があり、いつもと変わらない賑わいを見せていました。お客様は、タマゴ、トマト、鉢物など思い思いに新鮮な農畜産物を買って求めています。

本校では新型コロナウイルス感染症防止対策として、販売会場を1か所から4か所に分散するとともに、マスクの着用、1m以上の間隔確保、不用意な会話の禁止など、3密を避けるお願いをしております。

なお、7月1日からの国が定めたレジ袋



[露地野菜販売の様子]

有料化に伴い、学校方針としてレジ袋の全面撤廃を考慮しており、お客様に買い物袋の持参を呼びかけています。(農学科 山本 厚)

### 雇用創出農業研修が始まりました

新規就農希望者を対象として、「雇用創出農業研修」が6月9日(火)に開講しました。本研修は離職者の職業訓練に位置づけられており、受講生21名で開講しました。翌年3月中旬までの約10か月間、平日は毎日、本校で実習や講義が行われます。

実習では主に、ナス、ピーマン、ダイコン、ニンジンなどの露地野菜を栽培し、生産から出荷・販売までを学びます。露地野菜だけでなく、切り花や果樹の栽培実習も行われます。

講義では、農業経営や各作目の栽培論、病虫害概論等、就農するために必要な基礎知識を学びます。



[開講式の様子]

(就農支援科 水野 秀美)

新型コロナウイルス感染拡大のため、約1か月遅れの開講となりましたが、研修生21名の多忙でにぎやかな1年が始まりました。

## 農大からのお知らせ

※行事等について、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、延期もしくは中止となる場合があります。その際は、農業大学校ホームページ等でお知らせします。

### ◇「愛知農業次世代リーダー塾」の受講生募集◇

農業大学校では、農業経営者の経営発展支援及び本県農業を牽引する農業者の育成のため、農業者が営農をしながら経営ノウハウを学ぶ場として、今年度も「愛知農業次世代リーダー塾」を開講します。

- ・開催期間  
令和2年8月3日（月）から  
令和3年1月27日（水）までの内12日間  
（概ね60時間）

- ・開催場所：農業大学校
- ・カリキュラム

経営ノウハウを体系的に習得するため、経営理念、マーケティング、財務・労務・人事管理等に関する講演、講義、演習を行います。

また、農業経営の「カイゼン」のため、講演「トヨタ生産方式に学ぶ」（計2回）による実践的な研修を行います。

カリキュラムの内容

回	分類	内容
1	経営管理	開講式、【講演及び演習】経営戦略・SWOT分析
2	マーケティング	【講演及び演習】マーケティング・6次産業化
3	財務管理	【講演及び演習】管理会計と法人化・事業継承
4	経営管理	【講演及び演習】経営改善に向けたGAPの実践
5	労務管理	【講演及び演習】労務管理と人材育成
6	経営戦略	【個別相談及び演習】経営戦略の策定
7	現地視察	【視察】GAP認証取得農家
8	経営管理	【講演及び演習】トヨタ生産方式
9		
10	経営管理	【個別相談及び演習】経営計画の策定①
11	経営管理	【個別相談及び演習】経営計画の策定②、計数計画
12	経営管理	【発表】経営計画発表会、修了式

- ・受講対象者  
受講後3年経過するまでに次のいずれか達成することが見込まれる方です。

- ①売上高10%以上拡大 ②経営コスト10%以上縮減 ③6次産業化 ④経営面積10%以上拡大 ⑤雇用者数10%以上増加 ⑥法人化 ⑦海外輸出

- ・募集定員  
20名程度（応募者多数の場合は選考を行います）。
- ・募集期間  
令和2年5月20日（水）から  
令和2年7月15日（水）まで（必着）
- ・受講料：24,000円／名
- ・申込み  
募集チラシの申込記入欄に必要事項を記入し、郵送又はメールで農業大学校に申し込んでください。
- ・問合せ先：担い手支援科（杉浦）  
0564-51-1034

### ◇オープンキャンパス◇

- ・開催日時  
第1回 7月4日（土）  
第2回 7月18日（土）  
第3回 8月1日（土）  
第4回 8月22日（土）  
各回とも午前10時から正午まで
- ・対象：農業大学校への入学に関心のある者及びその家族又は学校の先生
- ・定員：各回60名
- ・場所：農業大学校  
岡崎市美合町字並松1-2
- ・事前に参加申し込みが必要です。  
各回とも前週の水曜日から受け付けます。
- ・詳細は本校ホームページを御覧ください。
- ・歩きやすい服装と靴、帽子や水分補給のため飲み物を御持参ください。
- ・問合せ先：学務科（伊藤）0564-51-1602

### ◇緑の学園（1日農業体験学習）◇

- ・開催日時  
第1回 8月3日（月）

第2回 8月19日(水)

第3回 8月20日(木)

第4回 12月24日(木)

いずれも午前10時から午後4時30分まで  
(雨天実施)

- ・対象：主に高校生(農業を学びたい高校卒業生を含む)
- ・定員：各回30名(8月19日は20名まで)
- ・場所：農業大学校

岡崎市美合町字並松1-2

- ・事前に受講申し込みが必要です。

第1回、第2回、第3回は7月10日(金)まで

第4回は12月1日(火)まで

- ・詳細は本校ホームページを御覧ください。
- ・問合せ先：就農支援科(柴田)

0564-51-1034

### ◇令和3年度入学者選抜試験◇

#### 一般推薦入学試験

- ・出願期間：令和2年9月29日(火)から令和2年10月15日(木)まで
- ・試験日：令和2年10月30日(金)
- ・合格発表：令和2年11月12日(木)
- ・試験科目：小論文(800字以内)  
面接試験
- ・募集人員：定員100名のうち2/3以内(特別推薦入学者を含む)
- ・受験会場：農業大学校

#### 一般入学一次試験

- ・出願期間：令和2年11月12日(木)から令和2年11月26日(木)まで
- ・試験日：令和2年12月8日(火)
- ・合格発表：令和2年12月18日(金)
- ・試験科目：数学I、小論文(800字以内)  
面接試験
- ・募集人員：定員100名のうち推薦入学合格者を除く人数
- ・受験会場：農業大学校

#### 一般入学二次試験

- ・一般入学一次試験で合格者が定員に満たなかった場合に実施します。

#### その他

- ・特別推薦入学試験、その他入学試験についての詳しい情報は、本校ホームページを御覧ください。
- ・問合せ先：学務課(近藤) 0564-51-1602

### ◇生産物実習販売ごよみ◇

令和2年6月及び7月の生産物実習販売についてお知らせします。

新型コロナウイルス感染対策のため、3月18日から休止しておりましたが、緊急事態宣言が解除されたことから、感染防止対策を行った上で、6月3日から販売を再開しました。

- ・販売日：6月3日、10日、17日、24日  
7月1日、8日、15日、22日、29日  
(祝日を除く毎週水曜日です。)
- ・時間：午後3時から
- ・場所：農業大学校体育館他  
※なお、袋入り堆肥は、第2機械庫前で販売します。(毎月第2水曜日)
- ・問合せ先：農学科(山本) 0564-51-1673

#### 校内でCSF(豚熱)防疫対策実施中

農大では、CSF防疫対策を以下のとおり実施中です。来校される皆様の御理解と御協力をお願いします。

- 畜舎のある衛生管理区域への関係者以外の立入禁止
- 農大内の主要な通行ポイントに消毒用の消石灰を散布
- 関係車両等の消毒の徹底  
(車両消毒槽、動力噴霧器)
- その他、諸防疫対策を実施